



笑顔あかるく 心あったか すごしてあんしん

卒業証書授与式

3月18日(木)に、令和2年度の卒業証書授与式を行いました。温かい春の到来を感じさせる

良き日に、コロナ禍で1年間、頑張ってきた6年生の卒業式を行えることが本当に感無量でした。コロナ禍のため、昨年度に引き続き、保護者と教職員のみでの参加となりましたが、子どもたちの凛とした姿や別れの歌に、感動とともに、未来へのエールを送る気持ちでいっぱいでした。

実は、卒業式の練習を始めた頃は、しゃべってしまったり、落ち着けなかったりという姿がありなかなか練習がまとまっていかなかったのですが、最終3日前ぐらいからでしょうか、自分たちの卒業式という自覚が生まれ、放課後自主的に歌の練習をするなど、意識が大きく変わってきました。

前日の最終リハでは、誰一人しゃべることなく、集中して友だち一人ひとりの動きを見守る姿や、心を込めて別れの歌を歌う姿が、素晴らしかったです。リハーサルが一通り終えたころ、各クラスの代表が、「2年間ありがとうございました。」と私に色紙をくれました。本当に、白塚小学校を巣立っていくのだなと涙が止まらなかったです。



修了式

今日は、一年間の最後の儀式「修了式」です。一年間のそれぞれの学年の修学内容が完了したということで、三学期末儀式は、「修了式」となっています。勉強だけでなく、社会的教養等も身に着けたということです。今年は、コロナ感染防止対策を講じながらさまざまな行事を検討し、中止にしたり延期や規模縮小にしたりと、楽しみにしていた伝統行事を思うように実施することができず、本当に、つらい1年でした。その中で、子どもたちは本当に頑張りきれたと思います。心からそのがんばりを称えたいと思います。4月からは、学年が一つあがります。新2年生は、お兄さん・お姉さんとして、新入学の1年生にいろいろなことを教えてあげてください。新3年生は、中学年となります。理科や社会の教科が始まります。社会見学も楽しみです。新4年生は、中学年のリーダーです。クラブ活動も始まります。積極的に何でもチャレンジしてほしいです。新5年生は、高学年です。キャンプあり米作り体験ありの充実した学年となります。3学期は、卒業にからんだ縁の下の力持ちとして活躍してください。新6年生は、待ちに待った最高学年。1年生のめんどうをしっかりとみてやってください。運動会や児童会行事、学校の中心となって思う存分力を発揮してください。そして何より楽しみなのは、修学旅行。最高の思い出を作りましょう。



2年間の感謝をこめて

白塚小学校に令和元年・2年度と2年間、お世話になりました。この3月31日をもって、定年退職を迎えます。35年間の教師人生の終止符を打つ場所が白塚小学校で本当によかったと思います。協力的で愛情深く子どもたちを育む保護者の皆様と、絶大なる信頼と安心の地域の皆様と、教職員が一体となって、明るく・人懐っこい白小の子どもたちに、実り多い教育活動を展開することができました。改めまして心より御礼申し上げます。

コロナ禍で子どもたちに教えられたことがたくさんありました。

一つ目は、子どもたちの「仲間を思いやる心」です。毎日、自分たちのできる感染防止に努めていますが、だれがいつ感染してもおかしくない状況でしたので、「もし、自分が感染したら何が心配？」と問いかけながら人権の授業を何度も行ってきました。子どもたちは、PCR検査を受ける子が出るたびに（幸い陽性の子はいませんでした）本当に心配をしてくれて、学校に登校できるようになった子を迎えながら、泣いて喜ぶ姿に、教師の方が感動させられました。

二つめは、「家族愛」です。分散型の運動会のスローガン「コロナに負けるな！運動会」は、頑張っているお家の人へエールを送りたいとの子どもたちの願いが込められています。実際、練習でも、見てもらった人が元気になるようにと頑張っていました。子どもたちは、我慢をしながらの学校生活を送っているのに、家族の頑張りを目の当たりにしているので、いつも以上に「家族愛」が強くなったのだと思います。

こんな素敵な白塚小の子どもたちといっしょに教師生活最後の期間を過ごせたことを人生の宝として、これからも頑張っていきます。2年間、本当にありがとうございました。